

MUSASHINO MUNICIPAL ASSEMBLY

武蔵野市議会だより

No.367

発行日 平成29年(2017年)8月1日

発行 武蔵野市議会

東京都武蔵野市緑町2-2-28

TEL 0422-60-1883(直)

FAX 0422-55-7555

CONTENTS

- 一般質問 …… 2-3面
- 新しい常任委員会等が決まりました 4面
- 外環道路特別委員会の設置期限を延長 4面
- 議案審議結果一覧 …… 4面
- 政府等への意見書 …… 4面
- 陳情審議結果 …… 4面

第二回 市議会定例会

第二回定例会は、六月五日から二十六日まで開催されました。今議会では、正副議長、議会運営委員会委員、各常任委員会委員の選出などの議会人事が行われたほか、十九人の議員による一般質問が行われ、議案では、武蔵野市個人情報保護条例の一部を改正する条例など二十九件の市長提出議案、外環道沿線住民の緊急時避難計画策定を求める意見書など二件の議員提出議案が審議されました。

議長に本間まさよ氏

副議長に与座武氏

六月九日の本会議において、深沢達也議長より辞職願が提出され、承認されました。同月十三日、議長選挙が行われ、投票の結果、本間まさよ議員十三票、土屋美恵子議員十二票、白票一票で、本間まさよ議員(日本共産党武蔵野市議団)が第四十四代議長に選出

されました。続いて小美濃安弘副議長から辞職願が提出され、承認後、副議長選挙が行われました。投票の結果、与座武議員二十六票で、与座武議員(自由民主・市民クラブ)が副議長に選出されました。



議長 本間まさよ

武蔵野市議会議長に就任いたしました。武蔵野市は「自治基本条例」、市議会は「議会基本条例」の制定を目指し、市政の在り方、議会の役割が議論されています。

市議会は、市民の皆さんの願いに応える活動が強く求められています。民主的な議会運営や執行機関と対等な関係を築き、市民に開かれ、市民と共に歩む市議会を目指します。

武蔵野市議会では、初めての女性議長です。女性の声や社会的に弱い立場の方々の声を大切に、少数意見も尊重する市議会運営に努めてまいります。

誰もが希望と誇りを持って生きるために、平和と民主主義を守り発展させる市議会を目指し、全力を尽くします。



副議長 与座武

日本国憲法に明記されている「議事機関」としての権能を最大限發揮することが、議員・議会の重要な職責の一つです。私は議長経験者として副議長に就任しましたので、議長職の多忙さ、困難さは身をもって理解しています。その経験を生かして議長を補佐し、議会運営の中核を担い、行政との手ごわい交渉相手となり、そして市民・各種関係団体の活動を激励しつつ、市政等の意見交換をしていきます。

武蔵野市のすばらしいところは、多くの市民が、このまちを支えているという自負心を持ち、さまざまな地域活動に取り組まれていることです。そのことに応えられる市議会であるよう、副議長としての自覚と緊張感を持ち、その職責を全うしてまいります。

議会基本条例に関する市民との意見交換会を実施

武蔵野市議会では議会運営委員会において「議会基本条例」の策定に向けた作業を進めていますが、その一環として5月21日(日)に市民との意見交換会を開催いたしました。

市議会では、これまで議会改革を進める中で、行政との関係や市民に対する説明責任、議会の活性化に取り組んできましたが、平成25年度には議会基本条例制定に関する検討をする中で、①現状の市議会の活動ルールが十分に明文化されていないこと②実際の議会活動の内容が市民に十分に伝わっていないこと③議会と市民、行政の関係について、さらに整理が必要なこと、との課題がまとまりました。平成27年度からは議会改革等協議会の中でさらに検討を加え、平成28年度には具体的な条例文の検討を中心としながら議論を進め、この

たび素案のたたき台としてまとまったところです。

条例策定にあたっては多くの市民からも議会に対する要望やご意見なども反映すべき、との考えから市民との意見交換会を実施いたしました。

当日は市内・市外より19名の方にご参加いただき、また議会からは20名の議員が参加し、条例の趣旨・概要説明の後、少人数のグループに分かれて意見交換を行いました。

今後はこれまでの作業で出された課題を整理し、頂いたご意見やご要望を基に策定に向けた議論を進めてまいります。

なお終了後にアンケートのご協力をお願いしたところ、以下のようなご意見を頂きました。

参加者からのご意見・ご要望

- ・議会基本条例は必要だと思います。制定のプロセスを明らかにしつつ、時には市民や行政の声も聞きながら進めてほしいと思います。
- ・制定は賛成ですが、内容はじっくり市民の意見を反映してほしい。
- ・議会は非常に大事だと思う。議員同士の検討会も必要と思う。
- ・議会の役割として監視に重点が置かれ過ぎているのではないかと。
- ・二元代表制という以上、建設的な提案、討議ができるようになるべきではないかと。
- ・情報公開、市民参加を推進するものになるとよい。
- ・自治基本条例と議会基本条例が住民参加のまちづくりをより明文化して、よりよくしていくことができることが勉強になりました。市民の側ももっと関心を持っていくことが大事です。
- ・皆でつくっていくことが、ある意味「武蔵野オリジナルブランド」だなどと思います。



写真募集!

1面写真募集要領

(次回の締め切り10月13日)

- 内 容: 武蔵野市内(隣接する地域を含む)で応募者自身が撮影した、未発表[※]のオリジナル作品(カラー)に限ります(明らかに人物を特定できる場合は、ご本人の了承を得てください)。
※インターネット、ツイッター等で掲載したものや、個展や写真の掲載が主目的な催しは発表とします。ただし、地域行事への協力展示(例えば、コミセンや学校での展示など)は未発表とする。
- 規 格: ①紙焼きの場合
・サイズ 六つ切り
②デジタルデータの場合
・ファイル形式 JPEG形式
・画像サイズ1600×1200ピクセル以上
・ファイルサイズ2MB程度まで
- 審 査: 議会広報委員会が審査します。
- 発 表: 採用された作品は、11月1日発行の市議会だよりに掲載する予定です。(紙面構成の都合上、掲載しない場合がありますのでご了承ください)
- 著 作 権: 作品の著作権は撮影者本人に帰属します。ただし、市議会だより掲載後6か月間、他媒体での発表等をご遠慮いただくことを、作品採用の条件といたします。
- 期 限: 10月13日(金) 当日消印有効
- 応募方法: 撮影者の住所・氏名・電話番号・撮影年月日・撮影場所・作品名・作品に関するコメント(100字程度)を明記の上、下記まで先までご応募ください(作品は返却いたしません。なお、今回採用されなかった場合、次以降の市議会だよりの1面写真に使用させていただく場合があります)。
- あて先: 〒180-8777武蔵野市緑町2-2-28 武蔵野市議会事務局市議会だより担当 デジタルデータの場合はメールで ofc-gikai@city.musashino.lg.jp まで(上記以外のメールアドレスや各種メディア等での送付はご遠慮ください)



一般質問

第2回定例会では6月5日、6月8日、6月9日に19名の議員から一般質問が行われました。各議員の主な質問と答弁を要約して掲載します。

詳しくは、8月下旬発行予定の会議録（設置場所：各市立図書館、各コミュニティセンター、市役所7階市政資料コーナー）、または武蔵野市議会ホームページの会議録検索（第2回定例会分は8月23日登録予定）、インターネット議会中継でご覧いただけます。

※一般質問とは、議員が市政全般にわたり、市長をはじめとする執行機関に対し、事務の状況や将来に対する方針等について、質問をしたり、説明や報告を求めたりすることをいいます。

地域ケア会議の方向性は



山本あつし議員

- 問 地域ケア会議の実績と今後の方向性は。
- 答 従来の地区別ケース検討会を一部拡充し、エリア別地域ケア会議として定期的に開催している。地区別ケース検討会や個別ケア会議を重ね、より具体的な地域課題の積み上げを行う方法がよいと考えている。
- 問 さまざまな分野を包括する「地域協働会議」の創設を検討すべきではないか。
- 答 現在行っている地域リハビリテーション推進会議を、分野を超えて総合調整を行う場と位置づけている。
- 問 混合介護で想定される課題を伺う。
- 答 介護保険制度の理念に抵触する可能性があり、慎重に対応すべきと考える。

行政における働き方改革で市民サービス向上を



下田ひろき議員

- 問 ワーク・ライフ・バランス推進に向け、フレックス制やタ活を導入してはどうか。
- 答 フレックス制などの柔軟な勤務時間制度は長時間労働の是正にもつながるため、先行自治体の事例などを参考に研究したい。
- 問 庁内の一部でタブレット端末を使用した会議を行っているが、導入への見解は。
- 答 ソフト・ハード面の課題に配慮しつつ、業務の効率化や市民サービス向上を念頭に、他の業務への導入、活用を研究したい。
- 問 AIや自動運転技術等を利用した効率化やサービス向上を研究してはどうか。
- 答 現時点では発展途上段階で課題も多いため、今後の技術改革の動向を注視したい。

視力検査の重要性の周知を求める



川名ゆうじ議員

- 問 スマートフォンやゲーム機器等は視力に影響しているか。また、ICT教育を進めるうえで適切な利用を周知すべきでは。
- 答 本市の児童生徒のスマホ使用率は全国平均を下回っているが原因をスマホに特定することは難しい。ICT機器の視力への影響は学習を通し児童生徒に考えさせたい。
- 問 6歳までに弱視や斜視を発見すると効果的な治療ができるため、3歳児健診での視力検査の重要性も周知すべきではないか。
- 答 対象者に送付する3歳児健診のお知らせにて周知しており、今後も継続したい。このほか、医療的ケア児と学童クラブ指導員の現状についての質問がありました。

住まいの貧困へ、政治の対応の強化を



山本ひとみ議員

- 問 民間賃貸住宅の直近の空き部屋数は。
- 答 平成25年の空き部屋総数の推計値は、8,920戸であり、そのうち一戸建てが220戸、共同住宅等が8,700戸となっている。
- 問 誰もが安心して住み続けられる住宅政策の今後の課題として①UR賃貸住宅に低家賃でも入居できるよう、収入に応じた家賃設定を関係機関へ求めるべきでは②貧困ビジネスの実態調査と対応への見解は。
- 答 ①家賃設定は、UR機構が公的企業としての経営を考慮し決定するものであるが、十分な配慮を求めたい②市内に民間のゲストハウスが2棟あるが、家賃等が相場より高く、必要に応じて対応を検討したい。

ポर्टランドに学ぶ、挑戦と創造のまちづくりを



笹岡ゆうこ議員

- 問 サスティナブルな視点でのまちづくりを推進すべきだと考えるが見解を伺う。
- 答 環境保全と産業振興、住宅開発のバランスを保ち、豊かな住環境の下で生活文化が生まれる都市を構築していく。
- 問 小さな挑戦や創業、集まれる場づくりを支援すべきと考えるが創業支援の現況は。
- 答 平成28年度に創業支援施設を4か所開設した。新たな地域の担い手の育成につながる機能があることも評価している。
- 問 空き店舗・空き家の利活用やリノベーションのまちづくりに対する見解は。
- 答 今年度実施する空き家実態調査の結果を踏まえ、制度や体制の研究を進めたい。

次期学習指導要領に対する教育の自治を



内山さとこ議員

- 問 次期学習指導要領の小学校英語の早期化に伴う経過措置として、総合学習の時間の活用が認められたが、セカンドスクールや土曜学校の見直しは必要となるのか。
- 答 総合学習の時間、セカンドスクールはともに大事であり、非常に苦慮している。
- 問 小中一貫教育検討の中で使用された自己有用感という造語は辞書になく、自尊心さえ不確かな子どもにとって不適切では。
- 答 国立教育政策研究所資料に記載があり、自分への肯定感が社会の形成者としての自信につながる感情として理解している。このほか、PPP（公民連携）事業に関する質問がありました。

6人に1人が高血糖。炭水化物の摂取量割合の見直しを



竹内まさお議員

- 問 本市国保のうち高血糖による医療費は。
- 答 糖尿病は昨年度3億7,460万円である。
- 問 国立がん研究センターの調査によれば、1日に米飯4杯食べる女性のグループは1.65倍もの糖尿病リスクがある。現在の食事バランスガイドにて推奨されている炭水化物や糖質量の適正について見解は。
- 答 どれだけ食べるかというバランスを示したものであり、適正と考えている。
- 問 本市の学校教科書には年齢と妊娠率に関するグラフがなく、日本の妊孕性の知識水準は低い状況と考えるが、見解は。
- 答 保健体育科だけでなく、発達段階に応じたキャリア教育を行っていきたい。

情報は隠すことなく速やかにそして正確に公表を



木崎 剛議員

- 問 平成27年12月の総務委員会で、武蔵境駅北口市有地有効活用事業におけるアドバイザー契約の報告をできたはずだが、平成28年5月の委員会では、明らかに時期を間違った報告をしている。その理由は。
- 答 平成27年11月に契約をしていたが、契約時期の不適切な説明を5月の総務委員会でを行った。12月の委員会では、契約をしたということを失念していた。
- 問 PPP事業について、議会へ丁寧に説明をと日本PFI・PPP協会から助言を受けたのに、11月にしたアドバイザー契約を12月に議会へ報告しなかった理由は。
- 答 あえて議会報告まで必要ないと考えた。

建築確認、違反建築の取り締まりの現状は



堀内まさし議員

- 問 階数の建築制限がある最上階の屋上を商業利用し、常時不特定多数が利用する計画に建築確認を下ろした実例があるか伺う。
- 答 市内での実例は無く、都内の実例については把握していない。
- 問 武蔵境駅北口市有地有効活用事業について、①違反建築ではないかと通報があった場合の指導方法、処理についての方針は②屋上について建築基準法に則しているのならば用途申請をすべきと考えるが見解は。
- 答 ①官民にかかわらず違反の事実が確認された場合は監察事務取扱要領に基づき指導する②基本的にパーベキューもできる屋上広場で、飲食店ではないと認識している。

公共施設マネジメントを拡充し持続可能な武蔵野市を望む



大野あつ子議員

- 問 公共施設マネジメントは長期にわたるため、組織の専任化、独立化、人事ローテーションの改革が必要と考えるが見解は。
- 答 専任化、独立化については検討課題と考えている。人材育成については、研修会に参加しており、今後も継続していきたい。
- 問 ひとり親家庭の就労支援制度について、国が一律で決める制度が及ばないところを市が支援することはできないか見解を伺う。
- 答 ひとり親家庭住宅費助成事業を市独自で行うほか、就業相談や職業紹介などの支援を国、東京都と重層的に行っている。このほか、福祉コンシェルジュの設置等についての質問がありました。

緩みは禁物、市民の生命を守る自治体の責務を果たせ



深田貴美子議員

問 学校給食の安全管理徹底から、HACCP支援法に基づいた、①学校給食施設検討委員会での施設整備等の課題と今後の方向性は②(一財)武蔵野市給食・食育振興財団との経営懇談会での協議経過は。

答 ①給食不足対応の検討が主で、衛生管理の視点での協議は進んでいない②HACCPに対する情報共有の場は今までない。

問 HACCPにかかった北町調理場の施設改善と施設未施錠のリスク管理は。

答 課題を再度確認し対策を検討していく。

問 「栄養ケア・ステーション」の検討は。

答 今年度策定予定の第4期健康推進計画・食育推進計画にて研究したい。

子育て支援住宅を活用し、若い世帯の転入促進を



藪原太郎議員

問 育児環境の配慮に努める優良住宅を認定する、「東京都子育て支援住宅認定制度」を活用し、若い世帯の転入を促進しては。

答 ファミリー世帯の居住安定実現のため、東京都やUR都市機構等が実施する支援制度の情報提供や、住み替え支援事業の促進を図るなど実施可能な施策を推進している。

問 児童数増加に伴い、配慮の必要な児童の増加も見込まれる中、今後の地域子ども館あそべの障害児対応職員の配置体制は。

答 特に必要な場合は職員の加配を行うよう体制を整えている。また、今年度からは地域子ども館長を配置し、子どもの見守りや育成環境の充実を図っている。

健康寿命・活動寿命延伸の取り組みで健幸な日々を



浜田けい子議員

問 ロコモティブシンドローム^{*}対策の普及啓発はどのように取り組んでいるか。

答 可能な範囲でPRを工夫し、市民の運動器機能保持とともに子どもたちの体力維持や運動習慣の定着に努めていきたい。

問 健康づくりに取り組む方に付与するヘルスケアポイントや、ポイントをためると特典が利用できる健康マイレージ事業等の健康増進施策の導入への見解を伺う。

答 他自治体の動向も見つつ、本市に合った手法を引き続き検討していきたい。

問 肝炎ウイルス陽性者の受診勧奨方法は。

答 精密検査の受診につながるよう医療機関の解析報告も分析し、対応を研究したい。
*運動器障害による移動機能の低下した状態

ごみ収集の隔週化実施を



西園寺みきこ議員

問 ごみ収集の在り方等検討委員会報告書にて、資源ごみ収集頻度の隔週化を早期に実現との方針が出たが、具体的な時期は。

答 未確定だが、早急に検討を進める。

問 収集が合理的なものとなるよう見直しを行うとあるが、具体的にどう見直すのか。

答 分別区分や品目の組み合わせ等を見直すことで、収集作業効率を向上させたい。

問 ごみ収集は環境部のみでなく、全市民対象の大きな事業である。第五期長期計画にあるまちづくりの目標や、環境啓発事業を具現化するよい機会と考えるが見解は。

答 まちづくりの視点や目標と関連づけながら事業見直しの意義を周知していきたい。

健康と安全な対策を進めることを求める



しばみのる議員

問 介護保険法の改正に対する市の評価と市民への影響について伺う。

答 介護保険2割負担者のうち、高所得層は3割へ負担増となるが、2割負担導入時の検証もなく行う点は問題である。対象者の理解を得るために丁寧に説明したい。

問 次期医療・介護保険事業計画の方針は。

答 質の高い効率的な医療介護を提供するために地域包括ケアシステムの構築と医療介護の連携強化等を踏まえた計画としたい。

問 今後の自転車駐輪場の整備方針を伺う。

答 整備目標を見据え、民間との連携を図りながら、安定的な駐輪場の確保・拡充および利用者の利便性向上を目指したい。

武蔵境駅北口市有地有効活用事業は白紙撤回すべき



高野恒一郎議員

問 武蔵境駅北口市有地有効活用事業(PPP事業)が事業提案書どおりに成り立つのか、進捗状況および今後の予定は。

答 議会での議論の基、本年2月に事業説明会を3回行った関係で、当初予定から約1か月半遅れる見込みだが、来年1月末の竣工を目指し工事を進めていく予定である。

問 PPP事業で予定している屋上パーベキューは食品衛生法等に抵触しないのか。

答 飲食の提供はないので食品衛生法の飲食業には該当せず、貸席業と認識している。

問 PPP事業は一度立ち止まり、市民や議会に情報をすべて公開し精査すべきでは。

答 工事着手に向け調整を進めていきたい。

国民健康保険の都道府県化による影響は



本間まさよ議員

問 来年度から国民健康保険の財政運営が都に移行し、保険料の値上げが懸念される。一般会計からの繰入金を継続すべきでは。

答 保険制度の健全性の点からは、繰入金への過度の依存は望ましくないが、法定分とあわせ、必要な繰入金は継続する。

問 国保運営の都道府県化に伴い、市独自で行っている特定健診等への影響を伺う。

答 都の方針にもよるが、今まで実施している事業への影響はないと考えている。

問 天文台通りの拡幅はまちの在り方にも関わるため、市民意見を十分聞くべきでは。

答 今後の商店街の在り方も含め、まちづくりの視点から地域の方と話し合いたい。

家庭用携帯トイレ・3人乗り自転車レンタル事業について



蔵野恵美子議員

問 国の防災基本計画では、各家庭の携帯トイレ備蓄数を最低3日間、推奨1週間分としているが、必要性への認識が浸透していない。NPO等と協働し、マンションや地域ごとのきめ細かい啓発をすべきでは。

答 防災訓練等で必要性を強調するとともに、民間と協力したPRを工夫したい。

問 平成21年道路交通法規則改正による3人乗り自転車の合法化を受け①自転車等総合計画等へ3人乗り自転車に関する記載は②子育て支援の視点で、レンタルサイクルに3人乗り自転車を導入してはいいかがか。

答 ①次回の計画に反映していきたい②他自治体の例やニーズ等も把握し研究したい。

第六期長期計画等で新しい地域福祉などの議論の展開を



斉藤シンイチ議員

問 地域福祉での課題整理や解決において、子ども・子育て分野や教育分野との連動の推進が必要と考えるが、第六期長期計画策定における議論の展開について見解は。

答 障害児への理解を地域で共有し福祉分野と教育分野での連携した対応は、次期長期計画策定でも重要な視点になると考える。

問 小中連携教育研究協力校の効果や検証をどのように行い、その結果を小中一貫教育検討委員会等に示す考えか。

答 ことしの秋と来年に予定している報告や中間のモニタリングなどを通して、研究の状況を検討委員会で協議していくが、教育効果の検証はすぐには難しいと考える。

会派名簿

会派とは、市政について、同じような考えや意見を持っている議員のグループで、議会活動の一つの基盤となります。

*氏名は議席番号順、電話番号は会派控室(市役所7階)の直通電話番号です。議員の連絡先は、わたしの便利帳や市議会ホームページでご確認いただくか、議会事務局にお問い合わせください。

自由民主・市民クラブ ☎60-1884	
堀内 まさし	高野 恒一郎
土屋 美恵子	木崎 剛
小美濃 安弘	きくち 太郎
与座 武	

民主生活者ネット ☎60-1889	
藪原 太郎	蔵野 恵美子
西園寺 みきこ	川名 ゆうじ
深沢 達也	

空 ☎60-1890	
山本 あつし	笹岡 ゆうこ
山本 ひとみ	斉藤 シンイチ

市議会公明党 ☎60-1887	
大野 あつ子	浜田 けい子
落合 勝利	

日本共産党武蔵野市議団 ☎60-1888	
しばみのる	橋本 しげき
本間 まさよ	

むさしの志民会議 ☎60-1885	
深田 貴美子	竹内 まさおり
下田 ひろき	

会派に属さない議員 ☎60-1909	
内山 さとこ	

武蔵野市議会ホームページ

<http://www.city.musashino.lg.jp/shigikai/>

武蔵野市議会 検索

▶インターネット議会中継

本会議・決算特別委員会・予算特別委員会の模様を市議会ホームページで生中継しています(生中継の日程は「会議の日程」のページをご覧ください)。録画中継は、生中継終了後3日程度(土・日・休日を除く)で、ご覧いただけます。

▶会議録検索システム

平成2年8月以降の本会議、常任・特別委員会など、各種の会議録が閲覧・検索できます。

▶携帯電話版ホームページ

市議会からのお知らせを携帯電話でもご覧いただけます。下記のURLを直接入力するか、携帯電話で2次元バーコードを読み取ってください。

<http://www.city.musashino.lg.jp/m/shigikai/>

その他、市議会に関するさまざまな情報を掲載しています。ぜひご利用ください。



議会事務局

TEL 0422-60-1883 FAX 0422-55-7555

メールアドレス ofc-gikai@city.musashino.lg.jp

市議会ホームページ <http://www.city.musashino.lg.jp/shigikai/>

.....市議会だよりへのご意見、ご要望をお聞かせください。

新しい常任委員会委員等が決まる

武蔵野市議会の四常任委員会・議会運営委員会・議会広報委員会の任期は一年と定められています。六月十三日の本会議において、新たな委員が議長より指名され、同日行われた各委員会...

総務委員会

高野恒一郎 橋本しげき
小美濃安弘 深沢 達也
落合 勝利 内山さとこ
笹岡ゆうこ

文教委員会

本間まさよ 大野あつ子
深田貴美子 斉藤シンイチ
萩原 太郎 土屋美恵子



◎印：委員長 ○印：副委員長

厚生委員会

山本あつし 竹内まさお
川名ゆうじ 西園寺みきこ
堀内まさし 西園寺みきこ
与座 武 浜田けい子



建設委員会

しばみのる 下田ひろき
木崎 剛 山本ひとみ
きくち太郎 蔵野恵美子



議会運営委員会

高野恒一郎 川名ゆうじ
西園寺みきこ 深田貴美子
小美濃安弘 落合 勝利
橋本しげき 山本ひとみ



議会広報委員会

竹内まさお 萩原 太郎
川名ゆうじ 木崎 剛
しばみのる 山本ひとみ
大野あつ子 斉藤シンイチ
堀内まさし



※5月1日から10月31日までの間、クールビズとして、軽装で活動しています。

議案審議結果(議決)一覧

第2回定例会

【市長提出議案(29件)】

- 専決処分承認を求めることについて(武蔵野市市税条例の一部を改正する条例) 承認(全会一致)
*特定配当等、特定株式等譲渡所得金額、特例適用配当等及び条約適用配当等に係る所得について、提出された申告書に記載された事項等を勘案して、市長が課税方式を決定できることを明確化するほか、軽自動車税の賦課徴収の特例について規定し、その他地方税法の改正に伴う規定整備をするもの。
*専決処分の承認を求めることについて(武蔵野市国民健康保険条例の一部を改正する条例) 承認(全会一致)
*低所得者に対する国民健康保険税軽減措置の拡充(均等割額の軽減対象となる所得基準額の引き上げ)のため、改正をするもの。
*武蔵野市農業委員会委員の任命の同意について 同意(全会一致)
*本市農業委員会委員に榎本清一(えのもとせいいち)氏を任命することについて、市議会の同意を求めるもの。
*武蔵野市農業委員会委員の任命の同意について 同意(全会一致)
*本市農業委員会委員に榎本英明(えのもとひであき)氏を任命することについて、市議会の同意を求めるもの。
*武蔵野市農業委員会委員の任命の同意について 同意(全会一致)
*本市農業委員会委員に榎本新一(えのもとしんいち)氏を任命することについて、市議会の同意を求めるもの。
*武蔵野市農業委員会委員の任命の同意について 同意(全会一致)
*本市農業委員会委員に榎本大吾(えのもとおおたにすみこ)氏を任命することについて、市議会の同意を求めるもの。
*武蔵野市農業委員会委員の任命の同意について 同意(全会一致)
*本市農業委員会委員に榎本久枝(えのもとひさえ)氏を任命することについて、市議会の同意を求めるもの。
*武蔵野市農業委員会委員の任命の同意について 同意(全会一致)
*本市農業委員会委員に榎本真二郎(えのもとまこと)氏を任命することについて、市議会の同意を求めるもの。
*武蔵野市農業委員会委員の任命の同意について 同意(全会一致)
*本市農業委員会委員に高橋宏道(たかはしひろみち)氏を任命することについて、市議会の同意を求めるもの。
*武蔵野市農業委員会委員の任命の同意について 同意(全会一致)
*本市農業委員会委員に高橋嘉晴(たかはしよしはる)氏を任命することについて、市議会の同意を求めるもの。
*武蔵野市農業委員会委員の任命の同意について 同意(全会一致)
*本市農業委員会委員に田中武徳(たなかたけのり)氏を任命することについて、市議会の同意を求めるもの。
*武蔵野市農業委員会委員の任命の同意について 同意(全会一致)
*本市農業委員会委員に田中恒男(たなかつねお)氏を任命することについて、市議会の同意を求めるもの。
*武蔵野市農業委員会委員の任命の同意について 同意(全会一致)
*本市農業委員会委員に田邊安輝子(たなべあきこ)氏を任命することについて、市議会の同意を求めるもの。
*武蔵野市農業委員会委員の任命の同意について 同意(全会一致)
*本市農業委員会委員に船本忠次(ふねもとただあき)氏を任命することについて、市議会の同意を求めるもの。
*武蔵野市個人情報保護条例の一部を改正する条例 可決(全会一致)
*国の行政機関における「個人情報」の定義の明確化等を踏まえ、個人情報の定義の明確化(「個人識別符号」および「要配慮個人情報」の定義の新設)等を行うため、改正をするもの。
*平成29年6月における武蔵野市議会議員の期末手当に関する条例 可決(賛成多数)
*平成29年6月における武蔵野市特別職の職員に関する条例 可決(賛成多数)
*平成29年6月における武蔵野市一般職の職員に関する条例 可決(賛成多数)
*武蔵野市非常勤消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例 可決(全会一致)
*補償基礎額について、非常勤消防団員等に扶養親族がある場合における加算額の改定をするもの。
*武蔵野市市税条例の一部を改正する条例 可決(全会一致)
*固定資産税の課税標準の特例(わかち特例)の割合を定め、家庭的保育事業の用に供する家屋等の課税標準を、当該課税標準に3分の1を乗じて得た額とするほか、その他地方税法の改正に伴う規定整備をするもの。
*武蔵野市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担に関する条例の一部を改正する条例 可決(全会一致)
*所得割額が77,101円未満の教育認定子どもに係る利用者負担額を減額し、市町村民税所得割非課税世帯の第2子(教育認定子ども)においては無償とするため、改正をするもの。
*武蔵野市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例 可決(全会一致)
*支給認定証の交付の任意化に伴い、保護者が支給認定証の交付を受けていない場合は、支給認定証の代わりに支給認定通知書により支給資格等の確認をするため、改正をするもの。
*武蔵野市高齢者福祉サービス事業の利用に関する条例の一部を改正する条例 可決(全会一致)
*生活支援ヘルパー派遣事業を廃止し、新たに高齢者等緊急訪問介護事業を実施するため、改正をするもの。
*武蔵野市有料自転車駐車場条例を廃止する条例 可決(全会一致)
*武蔵野市立有料自転車駐車場の最後の1か所である「武蔵野市吉祥寺自転車駐車場」の廃止に伴い、条例を廃止するもの。
*物損事故に係る損害賠償の額の確定及び和解について 可決(全会一致)
*三鷹市新川交差点において発生した車両事故に係る損害賠償の額の確定および和解をするため、提案するもの。
*平成29年度武蔵野市一般会計補正予算(第1回) 可決(全会一致)
*武蔵野市監査委員の選任の同意について 同意(全会一致)

【議員提出議案(3件)】

- 武蔵野市長の在任期間に関する条例 継続
音楽教育の場における著作権使用料について慎重な対応を求める意見書 可決(賛成多数)
外環道沿線住民の緊急時避難計画策定を求める意見書 可決(全会一致)

各議員の議案に対する賛否結果については、市議会ホームページに掲載しています。

議会選出監査委員に土屋美恵子氏

土屋美恵子議員(自由民主党・市民クラブ)を監査委員に選任することについて、六月十四日の本会議において、全会一致で同意されたため、同議員が監査委員に選任されました。
監査委員の選任は、地方自治法第九十六条第一項の規定により行われるもので、監査委員は、普通地方公共団体の長が、議会の同意を得て、人格が高潔で、普通地方公共団体の財務管理、事業の経営管理その他行政運営に関し優れた識見を有する者及び議員のうちから、これを選任する。」とされています。



陳情 審議結果

採択
武蔵野市北口市有地有効活用事業に係る疑惑に対して真相究明を求めることに関する陳情
外環道沿線住民の緊急時避難計画策定について国他2道路会社への意見書等の提出を求めるとに関する陳情
継続
吉祥寺地区の医療と病院機能の維持に関する陳情
取り下げ
ムーバス路線延長に関する陳情
(※)は継続審査となっていたものです。

意見書

政府等への
音楽教育の場における著作権使用料について慎重な対応を求める意見書
著作権法第二十二條において「著作権者、その著作物を、公衆に直接見せ又は聞かせることを目的として上演し、又は演奏する権利を専有する。」と定められている「演奏権」に関して、一般社団法人日本音楽著作権協会は、楽器の演奏を教える音楽教室についても「公衆に直接聞かせることを目的」とした「演奏」に当たるとして、使用料規程を策定し平成二十九年六月七日に文化庁に届け出を行い、平成三十年一月からの徴収を目指している。
現在演奏による著作権料が徴収されない音楽教育の現場から著作権料が徴収されるようになれば、レッスンで使用される楽曲の選択に影響が生じること、音楽を学ぼうとする全ての人たちにとって、幅広いジャンルの音楽に接する機会が減少し、音楽愛好家や演奏人口の減少につながるおそれがある。将来的には次世代音楽家の輩出にも大きな影響を及ぼし、日本の音楽文化の発展を阻害する結果となるなど、その社会的影響は大変大きいと考えられる。
よって、武蔵野市議会は、住民の不安を少しでも和らげるために、外環道本線トンネルのシールドマシンによる掘進工事開始に当たり、下記のとおり国に要望する。
一 施工地域の住民に対して事前に工事日程を告知すること。
二 工事実施者とともに、工事中の地盤変動や地下水位・水質等を常時計測・掲示し、市役所にも情報提供をし、変動レベルに対応した安全管理体制を構築すること。
三 陥没・地盤沈下などの緊急時における住民への連絡・避難誘導方法など実効性のある避難計画を策定するとともに、住民への説明会を開催すること。(内閣総理・国土交通・環境大臣あて)

意見書

外環道沿線住民の緊急時避難計画策定を求める意見書
昨年十一月八日未明に、福岡市博多駅前前で発生した大規模道路陥没事故では、作業員が異常に気づいてからわずか十五分後に、歩道や信号機などが次々に地中に吸い込まれていった。道路下の工事であり、すぐに対応できたため事故による直接的死者は出なかったが、武蔵野市内における外環道工事は住宅街の下で、しかも二十四時間体制で行われるため、博多と同様な

意見書

外環道沿線住民の緊急時避難計画策定を求める意見書
昨年十一月八日未明に、福岡市博多駅前前で発生した大規模道路陥没事故では、作業員が異常に気づいてからわずか十五分後に、歩道や信号機などが次々に地中に吸い込まれていった。道路下の工事であり、すぐに対応できたため事故による直接的死者は出なかったが、武蔵野市内における外環道工事は住宅街の下で、しかも二十四時間体制で行われるため、博多と同様な

意見書

外環道沿線住民の緊急時避難計画策定を求める意見書
昨年十一月八日未明に、福岡市博多駅前前で発生した大規模道路陥没事故では、作業員が異常に気づいてからわずか十五分後に、歩道や信号機などが次々に地中に吸い込まれていった。道路下の工事であり、すぐに対応できたため事故による直接的死者は出なかったが、武蔵野市内における外環道工事は住宅街の下で、しかも二十四時間体制で行われるため、博多と同様な

意見書

外環道沿線住民の緊急時避難計画策定を求める意見書
昨年十一月八日未明に、福岡市博多駅前前で発生した大規模道路陥没事故では、作業員が異常に気づいてからわずか十五分後に、歩道や信号機などが次々に地中に吸い込まれていった。道路下の工事であり、すぐに対応できたため事故による直接的死者は出なかったが、武蔵野市内における外環道工事は住宅街の下で、しかも二十四時間体制で行われるため、博多と同様な

意見書

外環道沿線住民の緊急時避難計画策定を求める意見書
昨年十一月八日未明に、福岡市博多駅前前で発生した大規模道路陥没事故では、作業員が異常に気づいてからわずか十五分後に、歩道や信号機などが次々に地中に吸い込まれていった。道路下の工事であり、すぐに対応できたため事故による直接的死者は出なかったが、武蔵野市内における外環道工事は住宅街の下で、しかも二十四時間体制で行われるため、博多と同様な

意見書

外環道沿線住民の緊急時避難計画策定を求める意見書
昨年十一月八日未明に、福岡市博多駅前前で発生した大規模道路陥没事故では、作業員が異常に気づいてからわずか十五分後に、歩道や信号機などが次々に地中に吸い込まれていった。道路下の工事であり、すぐに対応できたため事故による直接的死者は出なかったが、武蔵野市内における外環道工事は住宅街の下で、しかも二十四時間体制で行われるため、博多と同様な